



大分物寄生帖

目次

- 大分縣廳
- 春日浦
- 大分地方裁判所
- 國幣中社西寒多神社
- 福澤紀念圖書館
- 大分町全景
- 大日本武德會大分支部
- 大分港
- 日本赤十字社大分支部
- 大分縣師範學校
- 縣立大分中學校
- 大分縣女子師範學校及縣立大分高等女學校
- 大分縣物産陳列場
- 白杵町全景
- 下の江港全景
- 大分縣水産試驗場
- 佐賀關町全景
- 津組蜜柑園
- 佐伯港
- 佐伯町全景
- 沈墮瀑布
- 大野郡立農學校
- 大分縣種蓄場
- 魚住瀑布
- 竹田町全景
- 竹田橋
- 龍門の瀑布
- 久住硫黃礦
- 森町全景
- 日田町全景

夜明村より水電發電所を望む
山國橋及河口
福澤翁紀念碑
鐘淵紡績株式會社中津支店
豐中製糸株式會社
新羅漢寺
古羅漢寺
鮎返り
青の洞門
山陽筆投岩
犬走り
官幣大社宇佐神宮
宇佐神宮石段
宇佐神宮吳橋
富貴寺
鍋山
高田町全景
大分縣模範林
姫嶋燈台
縣社奈多神社
日出町及港
觀海寺
血の池地獄
海地獄
柴石温泉
別府町全景
別府町立工業徒弟學校
縣立農學校
杵築町及港
赤松橋

縣立農學校
杵築町及港
赤松橋

大分縣廳

大分市街の東北舊府内藩の城趾にあり。慶長四年、福原直高の築く所にして、爾來早川竹中、日根野、大給諸氏の居城たり。明治四年、大分縣廳を置き、豊後一圓、豊前二郡を管轄す。



春日浦

大分町の西北函蓋海の一角にあり。四望快潤灣内波靜にして、漁舟布帆、烟霞の裡に隱見し、白鷗青鷺、灑波を追うて遊ぶ。遙に豫州を水天髣髴の間に望み、近く由布、鶴見、高崎の諸岳を雲際に仰ぐ。海岸一帯、白砂青松遠く相連り、春日公園は、背後を擁して、古木鬱蒼たり、園内に春日神社、蓬萊丘等ありて、頗る風致に富む。蓋し豊州有數の勝地たり。



大分地方裁判所

大分市街の南端にあり。明治十九年の新築に係る。



國幣中社西寒多神社

大分郡東植田村にあり。神西、后寒神、天多、武神、神を祀る。境内櫻樹多く、一條の清泉社を繞りて流る。土地閑寂にして、風景亦佳なり。



福澤紀念圖書館

大分市街の北部にあり。縣下中津町出身の故福澤諭吉翁の遺績を永久に傳へんが爲に、明治三十七年大分縣教育會の設立せし所なり。



大分町全景

大分郡の北端。大分川の西岸にあり。戸數四千七百、人口二萬六千餘。大分縣廳、大分聯隊區司令部、大分警察署、大分地方裁判所、大分郡役所、大分稅務署、大分監獄、大分縣師範學校、縣立大分中學校、大分縣女子師範學校、縣立大分高等女學校、大分郵便局、縣立大分病院等あり。

府内雜詩

廣瀬淡窓

閑步尋風景、城邊處々留、魚鱗千戶市

嗤吻幾層樓、邦祀應神帝、人談大友侯

女兒知教令、不敢出門遊



大日本武徳會大分支部

大分市街の北部福澤紀念圖書館の東方にあり。明治三十
二年の設立にして、會員七萬二千餘人あり。明治三十
八年九月には、梨本宮守正王殿下全三十九年五月には
伏見宮貞愛親王殿下親しく臨場あらせられたり。



大分港

一名茵茵港といふ。大分市街の西北端にあり。港内水深く波静にして、神戸、大坂より、四國、中國、及び豊後各港を経て、日向に至る船舶の來往、常に絶えず。輸出品の主なものは、米、材木、青筵、硫黄、干魚、生糸等にして、輸入品の主なるものは、石油、砂糖、紡績糸、磷酸肥料、煙草、石炭等なり。



日本赤十字社大分支部

大分市街の西端にあり。明治二十九年七月の設立にして、現今の建物は、明治三十六年の新築に係る。社員二萬八千餘人あり。



日本赤十字社
東京本部
会館

日本赤十字社
東京本部
会館

大分縣師範學校

大分町の西北部にあり。明治三十三年の新築にして、敷地九千四百坪、建坪二千六百坪、生徒數三百六十名あり。背後は直ちに春日浦に接し、空氣清新、風光明媚なり。



縣立大分中學校

大分市街を距る南二十町大友氏の城趾上野が丘にあ
り。明治二十七年の建築にして、敷地七千七百坪、建坪千
坪生徒數五百名あり。土地高燥にして、四望快濶、風影水
光机邊に落つ。



大分縣女子師範學校及大分
縣立大分高等女學校

大分町の東部にあり。明治四十年の設立にして、縣立大分高等女學校を併置す。敷地三千九百坪、建坪千坪、師範生徒七十名、高等女學校生徒、三百五十名あり。



大分縣物産陳列場

大分市街の西北部にあり。明治四十年五月の開場なり。
設立日尙淺きも、縣内主要の物産、並に縣外産諸種の參
考品を多數蒐集しあり。



白杵町全景

北海道郡中部の海濱にあり。戸數三千六百、人口二萬一
千、舊稻葉氏の城市にして、北海道郡役所、白杵警察署、白
杵郵便局、縣立白杵中學校、白杵煙草專賣支局、白杵稅務
署、白杵小林區署等あり。白杵公園は、舊城趾にあり、遙に
津久見島を望みて、風光に富み、白杵港は、市街の東方に
ありて、港内水深く、船舶輻輳す。



下ノ江港全景

臼杵町の北二里にあり。天然の良港にして、港頭より、遙
に三兒島、黒島を望み、風光頗る佳なり。



大分縣水産試験場

佐賀關町の南端にあり。明治三十三年四月の設立にして、施設事業の主要なるものは、漁撈製造、養殖、漁船、漁具改良の試験、蕃殖、販路、及び漁場に関する調査、巡回講習等なり。



佐賀關町全景

臼杵町の東北七里にあり。早瀬瀬戸を隔て、豫州佐田
岬と相對す。戸數千四百、人口八千四百、天然の良港あり
て、船舶の出入絶ゆることなし。住民多くは漁業に従事
し、殊に、遠洋漁業は古より最も盛に行はる。港頭に佐賀
關燈臺あり。又縣社早吸姫神社椎根津彦神社あり。



津組蜜柑園

北海道郡の南部にあり。海岸一帯蜜柑樹を栽培し、小紀州の名あり。産額年々五十萬石を下らず。



佐伯港

佐伯港、一に葛港といふ。佐伯町の東北二十町にあり。日向、大阪間を上下する汽船の寄航するもの、日に兩三回を下らず、港内水深く、波靜にして、大入島東北を劃し、環翠湖の如く、甚だ風景に富む。灣内に、海軍貯炭庫の設けあり。住民多くは漁業に従事す。

